

# SC REPORT

第4号 平成27年2月10日発行

去る1月27日（火）にSC全国ネットワーク第4回常任幹事会が開催されましたので、その概要をお知らせします。

## 議案

### 1. 平成26年度総会の取り進めについて

来る3月4日に開催する平成26年度総会の議事終了後のプログラムについて、昨年9月に実施した各都道府県連絡協議会の現状把握結果や各都道府県連絡協議会から提出された「育成プラン2013」実行に向けた取り組み状況の資料をもとに協議を行いました。

その結果、総会では事務局から「育成プラン2013」の説明を行い、その後「育成プラン2013」に関して既に特色ある取り組みを行っている連絡協議会の取り組み事例を紹介し、それらの事例発表を踏まえ、各ブロックにてプランを進めていくためのディスカッションを行うこととしました。

また平成26年度、広報・PR活動事業の一環として提案した、オリンピックデーに関連したイベント実施事例の紹介も行うこととしました。

### 2. SC全国ネットワーク事業の検討について

事務局より平成27年度のSC全国ネットワークの取り組みについて、資料にもとづき説明の後協議を行いました。

その結果、目標達成のための具体的な取り組みについては、協議した内容を踏まえて事務局で資料を修正の上、改めて常任幹事会で了承を得ることとしました。

なお、本件は総会議案となることから、事務局より各都道府県代表委員に事前送付することを予定しております。

## 報告事項

### 1. 次期代表委員及び常任幹事の選任・選出状況について

平成 27・28 年度 SC 全国ネットワーク代表委員、ブロック選出常任幹事の選出状況が事務局より報告されました。ブロック代表常任幹事を選出した県より、2 月中旬には後任代表委員の選任届が提出されるため、第 5 回常任幹事会および総会時に選出状況を改めて報告することとしました。

### 2. クラブネットワークアクション 2014 の終了について

全国 9 ブロックにて開催されたブロック別クラブネットワークアクション 2014 の終了について、各ブロックで実施されたプログラム等が報告されました。全体で約 1,100 名のクラブ関係者の参加を得ましたが、クラブの参加率は、開催県および toto 補助クラブが高いものの、開催県以外のクラブは総じて参加率が低かったことが明らかになりました。

今後は、参加率を高められるよう、各ブロック共にプログラムなどを検討していくことを確認しました。

### 3. その他

#### ・文部科学省委託調査・研究事業の進捗状況について

「スポーツを通じた地域コミュニティ活性化促進事業」の進捗状況と 3 月までに報告書を作成・配布することが事務局より報告されました。

#### ・日本スポーツ少年団の動向について

日本スポーツ少年団で策定している「第 9 次育成 5 か年計画」の施策項目について、現在全国 9 ブロックにて開催中のブロック会議において進捗状況を説明していることが事務局より報告されました。

施策項目の 1 つである「地域スポーツクラブの発展」では、2020 年の東京オリンピック・パラリンピック大会に向けた取り組みの中で、スポーツ少年団と総合型クラブの登録制度を含めた連携体制について検討していきます。

#### ・経団連への総合型クラブに関する情報提供について

経団連（日本経済団体連合会）のスポーツ推進委員会企画部会より、SC 全国ネットワークに対して総合型クラブに関する情報提供依頼があったことが報告されました。

近々、50 社程の企業に対して、桑田幹事長が保有施設及び指導者の提供による総合型クラブとの連携をメインテーマとしたプレゼンテーションを行う予定です。